

LX-1000Fシリーズ/LX-7000Fシリーズ

■ A4横片面印刷スピード算出方法

- 測定基準:JBMA
- 印刷用紙種類:普通紙
- 印刷用紙サイズ:A4横
- 複写を連続して行い、1分間に複写できる枚数。
- 用紙の種類またはサイズによって複写スピードが低下することがあります。連続複写時にはプリンター本体の画質調整のために動作が一時停止もしくは遅くなることがあります。

■ 連続プリント速度(枚/分)算出方法

- Windows® 10 Pro 64bit、Intel® Core™ i7-6700K(4GHz)、8.0GB(4.0GB×2) PC4-2133 DDR4 SDRAM、I/F Hi-Speed USB
- 使用アプリケーション:Microsoft® Word 2016/Microsoft® Excel® 2016/Adobe® Reader® 11.0
- 使用画像:ISO/IEC 24734
- 使用用紙種類:普通紙
- 使用用紙サイズ:A4横 片面
- 印刷品質:標準モード
- Microsoft® Word、Microsoft® Excel®、PDFファイル(各4ページ)を1セットとして連続印刷を行い、1セット目の印刷後30秒以上経過した時点で印刷可能な最低セット数(1セット目を除く)の印刷時間を算出後、1分当たりの連続印刷可能面に平均換算。
- お客様がお使いのパソコン/アプリケーション/印刷データなどによってスピードが変わります。
- 用紙の種類・サイズによっては印刷スピードが低下する場合があります。
- 連続印刷時に、プリンター本体の画質調整のため動作が一時停止もしくは遅くなる場合があります。
- 特定環境下でのご利用時ならびに両面印刷時および両面複写時は、画質維持のため印刷速度が一時的に低下する場合があります。詳細は当社営業担当までお問い合わせください。

Microsoft® Excel®	Microsoft® Word	PDF
		

© Seiko Epson Corp. / Epson Sales Japan Corp. 2017

PXシリーズ

■ A4横片面印刷スピード算出方法(プリンタードライバー初期設定時)

ipm(image per minute)は、1分当たりに印刷可能な面の数を示します。

- 測定基準:ISO/IEC 24734
- 測定環境(パソコン接続時):Windows Vista®、Intel® Core™ 2 Duo 3GHz、RAM 2.0GB、I/F Hi-Speed USB
- 使用アプリケーション:Microsoft® Word 2007/Microsoft® Excel® 2007/Adobe® Reader® 9.0
- 使用画像:ISO/IEC 24734
- 使用用紙:A4普通紙
- 印刷品質:標準モード
- Microsoft® Word、Microsoft® Excel®、PDFファイル(各4ページ)を1セットとして連続印刷を行い、1セット目の印刷後30秒以上経過した時点で印刷可能な最低セット数(1セット目を除く)の印刷時間を算出後、1分当たりの連続印刷可能面に平均換算。
- お客様がお使いのパソコン/アプリケーション/印刷データなどによってスピードが変わります。

Microsoft® Excel®	Microsoft® Word	PDF
		

■ 印刷スピード算出方法(PPM最速値)

PPM(page per minute)は、同データの連続印刷において1分当たりに印刷可能な枚数を示します。

- 測定基準:エプソン自社基準
- 測定環境(パソコン接続時):Windows Vista®、Intel® Core™ 2 Duo 3GHz、RAM 2.0GB、I/F Hi-Speed USB
- 使用アプリケーション:Microsoft® Word 2007
- 使用画像:エプソンオリジナルチャートA4モノクロ文書、エプソンオリジナルチャートA4カラー文書
- 使用用紙:A4普通紙
- 印刷品質:レベル1速度優先モード
- 1枚目の給紙から60秒間連続印刷を行い、1枚当たりの印刷平均時間を算出後に枚/分に換算。複数台数による測定結果の平均値。
- お客様がお使いのパソコン/アプリケーション/印刷データなどによってスピードが変わります。

■ ファーストコピータイム、連続複写速度、原稿読み取り速度 算出方法

ファーストコピータイム

- 測定基準:ISO/IEC 29183
- 印刷用紙:A4普通紙
- 印刷品質:標準モード
- 印刷開始ボタンを押してから1枚目の印刷が完了し排紙されるまでの時間。印刷原稿によってスピードが変わります。

連続複写速度

- 測定基準:ISO/IEC 29183
- 印刷用紙:A4普通紙
- 印刷品質:標準
- ISO/IEC 29183指定のA4サイズ原稿(4ページ)でページごとの連続複写をそれぞれ行い、30秒以上経過した時点で印刷可能な最低枚数(1枚目を除く)を算出後、1分当たりの連続印刷可能面に平均換算。印刷原稿によってスピードが変わります。

原稿読み取り速度

- 測定方法:A4サイズの前稿を11枚セットし、1枚目の原稿の排紙完了時から11枚目の原稿が排紙完了するまでの時間を計測し、1分間の読み取り枚数に換算。詳細はJBMS規定参照ください。

■ 1枚目の印刷時間算出条件(レディー時からのFPOT算出条件)

- 測定基準:ISO/IEC 17629
- 印刷用紙:A4普通紙
- 印刷品質:標準モード
- ISO/IEC 24734 "Office Category Test"のMicrosoft® Word、Microsoft® Excel®、PDFファイル(各4ページ)の第1ページを指定して片面印刷した時の、印刷開始ボタンを押してから用紙排出までの時間を算出、各ファイルの印刷時間を平均換算した値。
- お客様がお使いのパソコン/アプリケーション/印刷データなどによって印刷スピードが変わります。

Microsoft® Excel®	Microsoft® Word	PDF
		

*Intel、Core は、米国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。*Adobe、Reader は、Adobe Systems Incorporated の登録商標または商標です。

OS対応一覧

Windows®対応表

■ 表の見方

表示欄	意味	凡例
OS対応	その製品が各OSで使用できるかどうかを示しています。また、対応している場合、使用するドライバーの種別を表示しています。	○:エプソン製ドライバーをご提供しています。(※) ○:OS添付のドライバーをご使用ください。(※) ―:非対応です。

*製品添付またはダウンロード提供のソフトウェアは、Windows® RT、Windows® RT8.1、Windows® 10 Sには対応しておりません。

OS	プリンター対応 ^{※1}	スキャナー対応 ^{※2}	Device Status Agent(DS Agent)	備考
Windows® 10 S	○	○	―	^{※7}
Windows® 10 32bit、64bit (Windows® 10 Anniversary Update/Windows® 10 Creators Update/Windows® 10 Fall Creators Update/Windows® 10 April 2018 Update含む)	○ ^{※5}	○ ^{※6}	○	
Windows® RT、Windows® RT8.1	○	○	―	^{※3}
Windows® 8/8.1 32bit、64bit	○	○	○	
Windows® 7 32bit、64bit	○	○	○	
Windows Vista® 32bit、64bit	○	○	―	
Windows® XP Service Pack3(SP3)以降	○	○	―	
Windows® XP x64 Edition Service Pack2(SP2)以降	○	○	―	
Windows Server® 2003 32bit Service Pack2(SP2)以降	○	○	―	
Windows Server® 2003 64bit Service Pack2(SP2)以降	○	○	―	
Windows Server® 2003 R2 Service Pack2(SP2)以降	○	○	―	
Windows Server® 2008 32bit	○	○	○	
Windows Server® 2008 64bit	○	○	○	
Windows Server® 2008 R2	○	○	○	
Windows Server® 2012	○	○	○	
Windows Server® 2012 R2	○	○	○	
Windows Server® 2016	○	○	○	

^{※1}:Windows® RT、Windows® RT8.1、Windows® 10 Sでは、OSに標準添付のプリンタードライバーでのみ使用可能です。プリンタードライバーの追加インストールはできません。プリンターと接続し、プリンターの電源を入れてください。プリンタードライバーが自動でインストールされます。なお、OS標準添付ドライバーで設定できるのは、印刷の向き(縦、横)、用紙サイズ(A4、Letter)のみで、用紙種類の選択はできません。(普通紙のみ)(Windows® RT8.1、Windows® 10 Sでは、一部の機能を除き設定可能な項目が増えています。※4、※7をご確認ください。
^{※2}:LX-10000/LX-10000F/LX-7000/LX-7000F/PX-M7070FX/PX-M8080FXのみ対応。Windows® RT、Windows® RT8.1、Windows® 10 Sでは、EPSON Scanは使用できません。スキャナー機能は、OS標準添付のWIAドライバーでの動作になります。
^{※3}:Windows® RT8.1では、USB接続でスキャナー機能を使用可能です。(Windows® RTは、USB接続でスキャナー機能は使用できません。)
^{※4}:Windows® RT8.1で設定できるのは、印刷の向き(縦、横)、用紙サイズ(A4、Letter、89×127mm(4×6)、ハガキ)、用紙種類(普通紙、写真用紙、マット紙、モノクロプリンター等、一部機種除く)、自動両面印刷です。
^{※5}:Windows10対応の最新ドライバーは、エプソンのホームページダウンロードページにて提供いたします。
^{※6}:※Windows7/8.1からアップグレードした場合は、EPSON Scanの再インストールが必要になります。
^{※7}:OS標準添付プリンタードライバーで設定できるのは印刷の向き(縦、横)、用紙サイズ(A4、Letter、Postcard 100×148mm、102×152mm(4×6in)、89×127mm(3.5×5in))、用紙種類(普通紙、フォト用紙(クロス)、フォト用紙(マット))、両面印刷(自動両面:なし、長辺を縦じる、短辺を縦じる)、部数指定(1～999部)、部単位印刷(ON、OFF)のみです。

*Microsoft、Excel、Windows、Windows Server、Vistaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

OS X・macOS対応表

■ 表の見方

表示欄	意味	凡例
OS対応	その製品が各OSで使用できるかどうかを示しています。なお、OS X・macOSでは、OS添付でのプリンタードライバーの提供はございません。	○: Apple社ソフトウェアアップデートにて、エプソン製プリンタードライバーを提供いたします。 ●: 弊社サイトの ダウンロードページで対応ドライバーをご提供いたします。 ―:非対応です。

*接続方法によっては、対応しない場合もあります。詳しくは、下表の接続対応詳細をご確認ください。

■「Apple Software Update」提供ドライバーについて

エプソン周辺機器製品のOS X・macOS の対応において、プリンタードライバーなどを「Apple Software Update(アップルソフトウェアアップデート)」で提供させていただきます。

*ご利用の機種の該当非該当については、以下一覧表にて御確認ください。なお、弊社ダウンロードページにおきまして、ソフトウェア詳細情報は掲載いたしますが、「Apple Software Update」からの提供開始後のお知らせとなります。ソフトウェアアップデートでのインストールができない場合は、OSを10.9.2以降にアップデートして再度お試しください。お客様にはご迷惑おかけいたしますが、何卒ご了承くださいますようお願いいたします。

OS	プリンター対応	スキャナー対応	備考
macOS High Sierra	○	○	^{※1、※2、※3}
macOS Sierra	○	○	^{※1、※2、※3}
OS X El Capitan	○	○	^{※1、※2、※3}
OS X Yosemite	○	○	^{※1、※2、※3}
OS X Mavericks	○	○	^{※1、※2、※3}
OS X Mountain Lion	○	○	^{※1、※2}
OS X Lion	○	○	^{※1、※2}
OS X Snow Leopard 10.6.8以降対応	●	●	^{※1、※2}

^{※1}:オートフォトファインを設定した場合、印刷開始までに若干時間が掛かります。
^{※2}:無線接続時のパスワードの自動取得、カンタン無線LAN設定については、対応できないことがあります。
^{※3}:USB接続時、プリンター本体機能の「スキャンしてパソコンへ」が動作しない場合は、エプソンのホームページFAQの下記項目をご確認ください。

FAQ:プリンター本体パネルから、スキャンしてパソコンへを使用しても取り込みが絡まらない(OS X・macOS 10.9.x)

■ OS X・macOS Mavericks 対応プリンタードライバーのバージョンと注意事項について

- Ver 9.16以降、正式対応となります。
- Ver 9.16では、フィットページ(用紙処理→”用紙サイズに合わせる”)が機能しません。今後のドライバーバージョンアップ(Ver9.17)で対応予定です。
- 弊社ダウンロードサイトからダウンロードしたドライバー、ソフトウェアがインストールできない場合は、こちらをご確認ください。
- ネットワーク接続で新規にプリンターセットアップ時の手順については、こちらをご確認ください。
- ネットワーク接続で、製品添付アプリケーションが正常に動作しない場合は、こちらをご確認ください。
- プリンターのエラーメッセージの確認方法が変更になりました。詳細はこちらをご確認ください。
- ユーザー定義サイズ設定時、レイアウト→”ページの方向を反転”が機能しません。なお、定型の用紙サイズを選択した場合は、動作に問題はありません。本件については、現在調査中です。

■ 使用制限について

- OS側の仕様制限により、プリントキューのウィンドウにプログレスバーが表示されません。
- 一部アプリケーションで、直前に印刷した設定が保持されない場合があります。
- 印刷時のエラー表示が一部切れて表示されることがあります。プリンターウィンドウでは正常に表示されます。

■ 接続方法について

- 製品に標準搭載になっているUSB/FireWire/有線LAN/無線LANで接続できます。
- Apple社 AirMac Extreme/Express対応について詳細は、カラリオインクジェットプリンターのApple社 AirMac Extreme/Express対応についてをご覧ください。
- プリンター共有が可能です。サーバー側、クライアント側共に、OS X・macOS Mavericks で、同じバージョンのドライバーをご利用ください。

■ Windows® 系ドライバーとの機能比較について

OS側の制限事項などにより、Windows® 用プリンタードライバーで使用できる機能の一部が使用できません。また、一部の機能では、お使いいただくにあたり制限があります。詳細はエプソンのホームページの下記項目をご確認ください。
FAQ:Windows® 環境で使用できるプリンタードライバーの機能がMacintosh環境で使用できない<OS X・macOS 10.5以降>

■ その他

- カラリオかんたんプリント対応の市販アプリケーションをご利用の場合は、ダウンロードページから、カラリオかんたんプリントモジュールの最新版をインストールしてください。
- OS X・macOS Mavericks 対応プリンターは、64bitで動作するアプリケーションに対応しております。

*AirMac、Mac、MacOS、OS X は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。